



## いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 当社は、「人材」を「人財」と考え、年齢や性別、国籍、障がいの有無等どのような立場の人も「人財」として経営基盤を支える『財産』であると考えています。その中でも、海外人財「グローバル人財」の活用が重要であると考え、グローバル人財の支援に努めて参ります。
2. 大きく変化する時代において、「人財」は新たな可能性を生み出すものであり、誰もが活躍できる環境作りがもっとも必要であります。個々の特性に合わせた配置や業務の割り当てを行い、特性や特徴が活かされる職場環境を目指します。
3. 「人財」を中心とした事業戦略の中で、「人」とは幾つもの『ご縁』により繋がり合うものであると考えます。多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現に向け、これからも『人とのご縁を大切に』を掲げ、「人財」との関わりによる社会貢献を行ってまいります。

令和5年6月1日

株式会社ENON

代表取締役 CEO 落合 秀樹